

教科	保健体育	科目	体育	講座	1年	種別	必修
単位数	3	教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）				
副教材	最新高等保健体育ノート（大修館）						
授業形態	実技、講義						
科目の目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる能力・態度を育てる。						
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 様々な競技に興味を持ち、他者と協力しながら積極的に取り組む態度を身に付ける。</li> <li>2 各競技の技術を習得する。</li> </ol>						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 体づくり運動</li> <li>2 球技（ソフトボール・バレーボール）</li> <li>3 水泳</li> <li>4 体育理論</li> </ol> <b>【2学期】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 体づくり運動</li> <li>2 球技（バスケットボール、サッカー）</li> <li>3 体育理論</li> </ol> <b>【3学期】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 体づくり運動</li> <li>2 陸上競技（長距離）</li> <li>3 ダンス</li> <li>4 体育理論</li> </ol>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動を習得する。</li> <li>・ソフトボール、バレーボールの基本技能を習得する。</li> <li>・水泳の基本技能を練習する。</li> <li>・スポーツの歴史と変化について学習する。</li> <li>・運動会に向けて、集団行動を練習する。</li> <li>・バスケットボール、サッカーの基本的な技能を習得する。</li> <li>・オリンピックムーブメントとドーピングについて学習する。</li> <li>・持久走大会に向けて、30分間走の記録を取りながら技術と体力の向上を図る。</li> <li>・ダンスを作成し発表会をする。</li> <li>・スポーツの経済効果とスポーツ産業について学習する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動しようとする。</li> <li>・公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康や安全に留意して運動をしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、運動の仕方を考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。</li> <li>・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活における運動の意義や必要性、及び運動の特性と合理的な行い方を理解し、知識を身に付けている。</li> </ul>			
	上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。出席状況、授業に対する関心や意欲、態度、また思考力や判断力、運動そのものの技能、そして知識や理解などを総合的に評価する。						
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験する。</li> <li>2 得意不得意はあるが、全力で取り組む。</li> <li>3 自己だけでなく他者の安全にも十分注意して学習する。</li> </ol>						
その他	特になし						

教科	保健体育	科目	体育	講座	2年 AB 講座	種別	必修
単位数	2	教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）				
副教材	最新高等保健体育ノート（大修館）						
授業形態	実技、講義						
科目の目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる能力・態度を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 様々な競技に興味を持ち、他者と協力しながら積極的に取り組む態度を身に付ける。 2 各競技の技術を習得する。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（ソフトボール・バレーボール） 3 水泳 4 体育理論  <b>【2学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（バスケットボール、サッカー） 3 体育理論  <b>【3学期】</b> 1 体づくり運動 2 陸上競技（長距離） 3 ダンス 4 体育理論			・集団行動を習得する。 ・ソフトボール、バレーボールの基本技能を習得する。 ・水泳の基本技能を練習する。 ・運動やスポーツの技術と技能について学習する。  ・運動会に向けて、集団行動を練習する。 ・バスケットボール、サッカーの基本的な技能を習得する。 ・運動やスポーツの技能と体力の関係について学習する。 ・持久走大会に向けて、30分間走の記録を取りながら技術と体力の向上を図る。 ・ダンスを作成し発表会をする。 ・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について学習する。			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解			
	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動しようとする。 ・公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康や安全に留意して運動をしようとしている。	・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、運動の仕方を考え、工夫している。	・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。 ・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。	・生活における運動の意義や必要性、及び運動の特性と合理的な行い方を理解し、知識を身に付けている。			
	上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。出席状況、授業に対する関心や意欲、態度、また思考力や判断力、運動そのものの技能、そして知識や理解などを総合的に評価する。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験する。 2 得意不得意はあるが、全力で取り組む。 3 自己だけでなく他者の安全にも十分注意して学習する。						
その他	特になし						

教科	保健体育	科目	体育	講座	2年C講座	種別	必修
単位数	3	教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）				
副教材	最新高等保健体育ノート（大修館）						
授業形態	実技、講義						
科目の目標	専門的な実践を通して、運動の知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための資質や能力を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 より専門的な各競技の技術を習得する。 2 生涯にわたってスポーツと関わるための資質や能力を身に着ける。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（ソフトボール・バレーボール・パドミントン） 3 水泳 4 体育理論  <b>【2学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（バスケットボール・サッカー・テニス） 3 体育理論  <b>【3学期】</b> 1 体づくり運動 2 陸上競技（長距離） 3 球技（卓球） 4 ダンス 5 体育理論			・集団行動を習得する。 ・ソフトボール、バレーボールの基本技能を習得する。 ・ネット型スポーツの技能を高める、実戦練習、試合。 ・水泳の基本技能を練習する。 ・運動やスポーツの技術と技能について学習する。  ・運動会に向けて、集団行動を練習する。 ・バスケットボール、サッカーの基本的な技能を習得する。 ・ネット型スポーツの技能を高める、実戦練習、試合。 ・運動やスポーツの技能と体力の関係について学習する。  ・持久走大会に向けて、30分間走の記録を取りながら技術と体力の向上を図る。 ・ネット型スポーツの技能を高める、実戦練習、試合。 ・ダンスを作成し発表会をする。 ・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について学習する。			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解			
	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動しようとする。 ・公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康や安全に留意して運動をしようとしている。	・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、運動の仕方を考え、工夫している。	・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。 ・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。	・生活における運動の意義や必要性、及び運動の特性と合理的な行い方を理解し、知識を身に付けている。			
	上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。出席状況、授業に対する関心や意欲、態度、また思考力や判断力、運動そのものの技能、そして知識や理解などを総合的に評価する。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験する。 2 得意・不得意に関係なく、全力で取り組む。 3 自己だけでなく他者の安全にも十分注意して学習する。						
その他	特になし						

教科	保健体育	科目	体育	講座	3年 AB 講座	種別	必修
単位数	2	教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）				
副教材	最新高等保健体育ノート（大修館）						
授業形態	実技、講義						
科目の目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる能力・態度を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 様々な競技に興味を持ち、他者と協力しながら積極的に取り組む態度を身に付ける。 2 各競技の技術を習得する。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（ソフトボール・バレーボール） 3 水泳 4 体育理論  <b>【2学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（バスケットボール、サッカー） 3 体育理論  <b>【3学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（バスケットボール・サッカー）			・集団行動を習得する。 ・ソフトボール、バレーボールの基本技能を習得する。 ・水泳の基本技能を練習する。 ・生涯スポーツの見方・考え方について学習する。  ・運動会に向けて、集団行動を練習する。 ・バスケットボール、サッカーの基本的な技能を習得する。 ・日本のスポーツ振興やスポーツと環境について学習する。 ・バスケットボール、サッカーのゲームを自ら運営し、生涯スポーツのあり方を学習する。			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解			
	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動しようとする。 ・公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康や安全に留意して運動をしようとしている。	・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、運動の仕方を考え、工夫している。	・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。 ・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。	・生活における運動の意義や必要性、及び運動の特性と合理的な行い方を理解し、知識を身に付けている。			
上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。出席状況、授業に対する関心や意欲、態度、また思考力や判断力、運動そのものの技能、そして知識や理解などを総合的に評価する。							
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験する。 2 得意不得意はあるが、全力で取り組む。 3 自己だけでなく他者の安全にも十分注意して学習する。						
その他	特になし						

教科	保健体育	科目	体育	講座	3年CD講座	種別	必修
単位数	3	教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）				
副教材	最新高等保健体育ノート（大修館）						
授業形態	実技、講義						
科目の目標	専門的な実践を通して、運動の知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための資質や能力を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 より専門的な各競技の技術を習得する。 2 生涯にわたってスポーツと関わるための資質や能力を身に着ける。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（ソフトボール・バレーボール・バドミントン） 3 水泳 4 体育理論  <b>【2学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（バスケットボール・サッカー・テニス） 3 体育理論  <b>【3学期】</b> 1 体づくり運動 2 球技（バスケットボール・サッカー）			・集団行動を習得する。 ・ソフトボール、バレーボールの基本技能を習得する。 ・ネット型スポーツの技能を高める、実戦練習、試合。 ・水泳の基本技能を練習する。 ・生涯スポーツの見方・考え方について学習する。  ・運動会に向けて、集団行動を練習する。 ・バスケットボール、サッカーの基本的な技能を習得する。 ・ネット型スポーツの技能を高める、実戦練習、試合。 ・日本のスポーツ振興やスポーツと環境について学習する。 ・バスケットボール、サッカーのゲームを自ら運営し、生涯スポーツのあり方を学習する。			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解			
	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動しようとする。 ・公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康や安全に留意して運動をしようとしている。	・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、運動の仕方を考え、工夫している。	・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。 ・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。	・生活における運動の意義や必要性、及び運動の特性と合理的な行い方を理解し、知識を身に付けている。			
	上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。出席状況、授業に対する関心や意欲、態度、また思考力や判断力、運動そのものの技能、そして知識や理解などを総合的に評価する。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験する。 2 得意・不得意に関係なく、全力で取り組む。 3 自己だけでなく、他者の安全にも十分注意して学習する。						
その他	特になし						

教科	保健体育	科目	保健	講座	1年	種別	必修
単位数	1	教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）				
副教材	最新高等保健体育ノート（大修館）						
授業形態	講義						
科目の 目標	個人及び社会生活における健康や安全についての理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための能力・態度を育てる。						
身に付けて ほしい学力	1 健康や安全について基礎的な知識を幅広く習得する。 2 自らの健康を管理し、改善できるようにする。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	【1学期】 I 現代社会と健康 1 健康の考え方 2 交通安全 3 応急手当  【2学期】 4 健康の保持増進と疾病の予防  【3学期】 5 精神の健康			・国民の健康水準と疾病構造の変化や、健康の考え方と成り立ちなどを学習し、健康に関する意思決定や行動選択を適切にできるようにする。 ・交通事故の現状や安全な社会づくりについて学習する。 ・応急手当の意義や基本、日常的な応急手当や心肺蘇生法の知識を身に付ける。  ・喫煙、飲酒などと生活習慣病との結びつきや、薬物乱用や感染症の予防について学習する。  ・心身症やストレスへの対処を学習し、自己実現へ繋がれるようにする。			
評価の 観点・ 評価方法	関心・意欲・態度		思考・判断		知識・理解		
	・健康に関わる学習内容について、メモ（記録）を取るなど前向きな姿勢で聞いている。 ・健康に関わる学習内容について、与えられた資料を調べている。 ・健康に関わる学習内容が、自らの健康を保持増進するために重要であることを認識し、自己の課題を発見できる。 ・自分の意見を発表できる。		・学習したことを生活で実践できる。 ・学習したことを基に整理や分析ができる。 ・発見した課題を解決するための方法を導き出すことができる。		・健康を保持増進するための手段や、自己実現を図ることにつながる事項を知っている。また、実際に努力が必要であることを知っている。		
	上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②提出物 ③授業態度 を総合的に判断して評価する。						
学習の アドバイス	1 休まず授業に出席する。欠席時の学習については学習内容を確認し、ノートを書き写す。 2 板書やワークをしっかりと振り返り、試験に臨む。 3 プリントは、ノートに貼って学期末に提出するので、日頃からノートの整理をしっかりと行う。						
その他	特になし						

教科	保健体育	科目	保健	講座	2年	種別	必修
単位数	1	教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）				
副教材	最新高等保健体育ノート（大修館）						
授業形態	講義						
科目の目標	個人及び社会生活における健康や安全についての理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための能力・態度を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 健康や安全について基礎的な知識を幅広く習得する。 2 自らの健康を管理し、改善できるようにする。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	【1学期】 II 生涯を通じる健康 1 各ライフステージにおける健康 2 医療サービス、保健サービスの活用 3 さまざまな保健活動や対策  【2学期】 III 社会生活と健康 1 環境汚染と健康  【3学期】 2 食品の安全 3 働くことと健康			・各ライフステージにおける健康について学習し、適切な行動がとれるようにする。 ・自分たちが活用できる、これから活用していける保健サービスや医療サービスについて学習し、活用できるようにする。  ・環境問題について、原因の移り変わりや対策などを学習し、環境汚染を防ぐための行動が適切にとれるようにする。  ・食品衛生活動について学習する。 ・労働災害や職業病などについて学習し、健康的な職業生活が送れるようにする。			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度		思考・判断		知識・理解		
	・健康に関わる学習内容について、メモ（記録）を取るなど前向きな姿勢で聞いている。 ・健康に関わる学習内容について、与えられた資料を調べている。 ・健康に関わる学習内容が、自らの健康を保持増進するために重要であることを認識し、自己の課題を発見できる。 ・自分の意見を発表できる。		・学習したことを生活で実践できる。 ・学習したことを基に整理や分析ができる。 ・発見した課題を解決するための方法を導き出すことができる。		・健康を保持増進するための手段や、自己実現を図ることにつながる事項を知っている。また、実際に努力が必要であることを知っている。		
上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②提出物 ③授業態度 を総合的に判断して評価する。							
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席する。欠席時の学習については学習内容を確認し、ノートを書き写す。 2 板書やワークをしっかりと振り返り、試験に臨む。 3 プリントは、ノートに貼って学期末に提出するので、日頃からノートの整理をしっかりと行う。						
その他	特になし						